



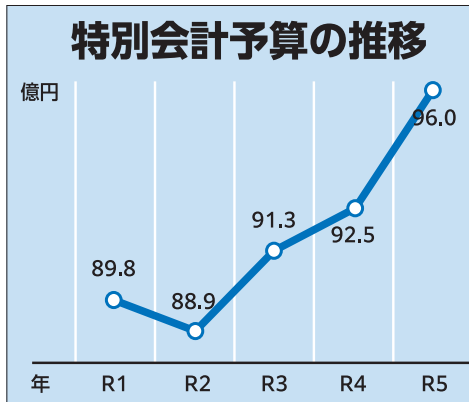
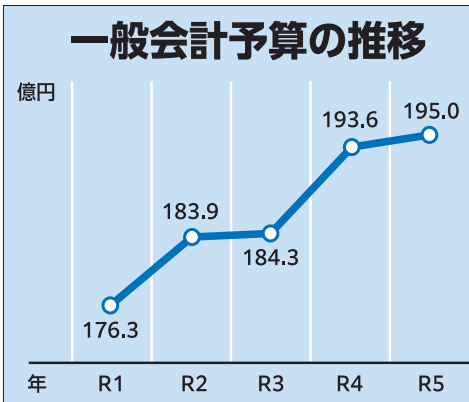
元村保育園のみなさん

第49号

今号の主な内容

- 予算審査/議決一覧…①～⑤
- 会派代表質問……⑥～⑦
- 討論/かつこうのさえずり…⑧

発行責任者：滝沢市議会議長
編集：広報常任委員会



令和5年度の予算は、子育て関連、都市整備関連、教育関連に重点を置いて組まれました。

【主な事業】

- 「子育て関連事業」に1億1300万円
 - ・3歳未満の第2子以降の子育て支援
 - ・子ども医療費給付を高校生等までに拡充
- 「都市整備関連事業」に4億1700万円
 - ・中心拠点商業地区開発事業
 - ・中心拠点形成促進に係る道路改良舗装工事
- 「教育関連事業」に8700万円
 - ・小中学校校舎等改修事業
 - ・学校給食費改定に伴う食材費の一部を市で支援

令和5年度当初予算案を可決

総額324億円

一般会計195億円・特別会計96億円・企業会計33億円

一般会計歳入

- 自主財源……………71億8,148万円
(市税・使用料・手数料等)
- 依存財源……………123億1,852万円
(地方交付税・国県支出金・市債等)

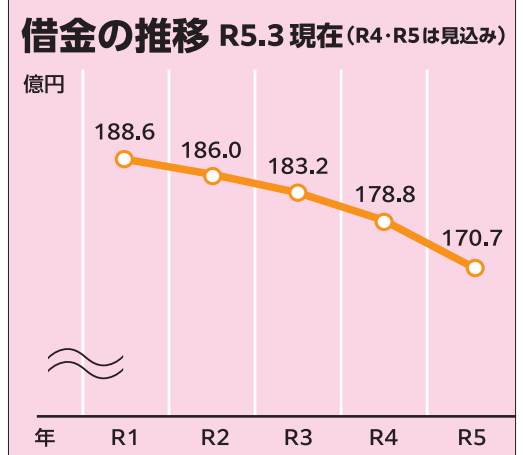
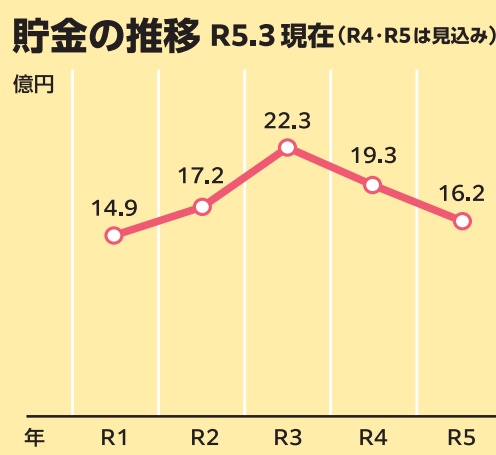


一般会計歳出

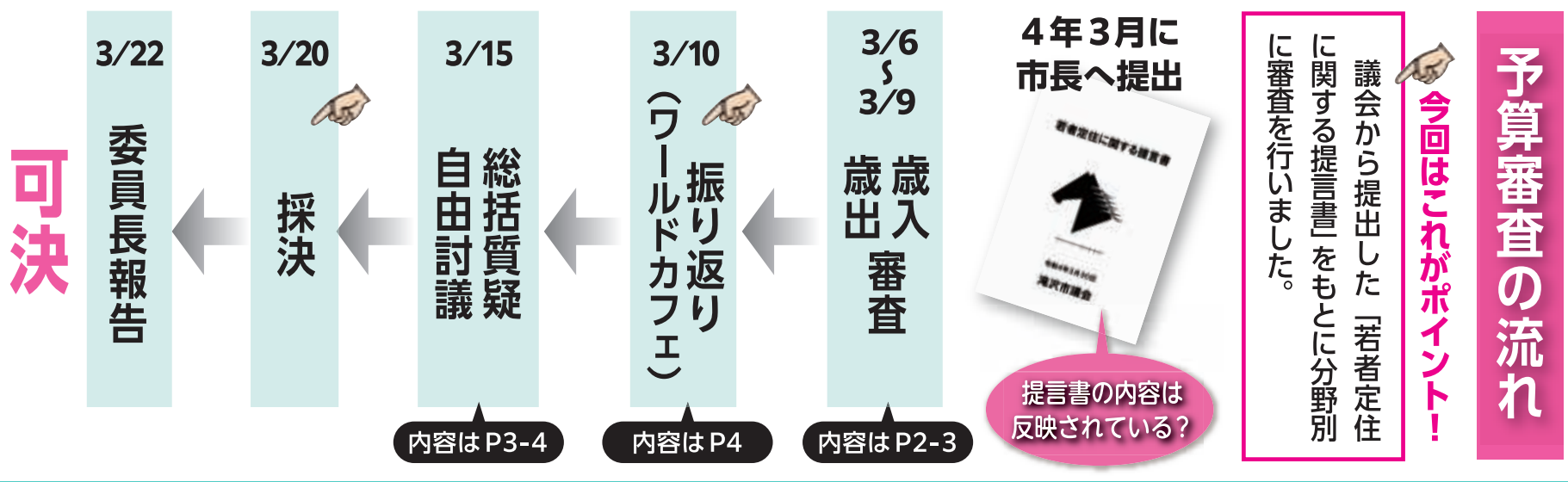
- 経常的経費……………162億9,094万円
(人件費・扶助費・公債費・物件費・補助費等)
- 投資的経費……………13億3,357万円
(普通建設事業費・災害復旧事業費)
- その他の経費……………18億7,548万円
(積立金・投資及び出資金・貸付金・繰出金等)

★貯金は前年度比で16.0%の減

★市民一人あたりの借金は31万円で前年度比4.6%の減



*特別会計の金額は、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・介護保険介護サービス事業の合計です。
*企業会計の金額は、水道事業・下水道事業の合計です。



歳入

個人分の増収要因は、前年税収実績により増収が見込まれています。
 法人分の増収要因は、法人数は昨年と同様の988社で試算しています。
 均等割区分の変更などにより、調定額は356万円増、法人税割額は3942万円増と見込んでいます。
 前年度はコロナ禍のなか製造業が好調でした。今年度はプラス基調で増額の予算を見込んでいます。

固定資産税増収の要因は、乳牛の夏の放牧頭数が増加傾向であることから増額を見込んでいます。
 昨年7月に1社が入室し、満室となり増額を見込んでいます。

IPUイノベーションセンター使用料増額の要因は、道路局所管補助金の増額は、国道支出国庫支出金、道局局所管補助金の増額は、県子野沢線を社会資本整備総合交付金から補助金事業への変更によるものです。また、更なる事業の推進を図るため、国の重点である交通安全対策補助金を活用します。

これまでの市の決算実績に基づき算定しています。
 2億5800万円増の要因は、普通交付税(94%)が2億800万円程度、特別交付税(6%)が前年比で5千万円程度増と見込んでいます。

特別交付税は、これまでの傾向から堅調と見込み増額しています。普通交付税は、国で地方の借金を減らすための当初予算が組まれているため、大幅に増額しています。
 (使用料・手数料)
 牧野使用料の増額要因は、

地方消費税交付金》前年比9600万円増の要因は、国の算定基準に基づき算定し、地方財政計画で1.3%の伸びで計算されています。
 国の経済見通しでは、実質GDP(国内総生産)の成長率が1.7%程度に対し、民間最終消費支出が約2.2%程度伸びることから、全体の消費税の枠も総じて増加します。全国と県内の伸びが同じでなく、これまでの市の決算実績に基づき算定しています。

歳出 若者定住以外の質疑

総務教育分野

【小・中学校校舎等補修事業】
 Q:各校の補修要望に対して今年度の実施予定は。
 A:各校からのヒアリングをもとに優先順位を決め、5年度小学校は96件中24件、中学校は45件中9件を予算化しました。
 Q:要望に対して3分の1以下の実施予定だが、スロープや壁など補修が必要な部分が残っている。補正を組んで進めるべきでは。

A:要望は大小さまざまです。補修の中で予算計上は小規模なものが中心であり、大規模なものは改修の時でないかと実施できません。
 Q:補修についても多くの要望が見られた。早急に対応すべきでは。
 A:年度途中でさまざまな補修が発生し対応している状況です。状況を見ながら安心安全を最優先に進めていきます。

環境厚生分野

【環境保全対策事業】
 Q:自動車騒音に対する具体的な予防対策は。
 A:3年度調査において、一般道路2路線で要対策箇所が示されていますが、対象が不特定多数のため具体的な対策は困難と考えています。

A:各医療機関において、患者に即した外来診療の提供を行うことです。
 【在宅医療・介護連携推進事業】
 Q:本市で未対応の在宅医療を確保する活動も必要では。
 A:活動までは至っていませんが、関係機関との会議を開催しながら職種の理解や課題を共有し、必要な支援を円滑に提示できるよう連携を進めています。

産業建設分野

【有害鳥獣対策事業】
 Q:農家への鳥獣対策の周知は。
 A:広報への掲載や職員の訪問時の説明、チラシ配布などを行います。
 【物産振興事業】
 Q:イベント出店予定は。
 A:県外イベントは県主催1件、市独自では2件予定しています。
 Q:赤字でも育てる考えが必要では。
 A:観光物産協会と共に積極的に活動します。

【チャグチャグ馬コ関連事業】
 Q:観光客を市内にとどめる施策は。
 A:ピックルーフ滝沢で「ふれあいまつり」を終日行う予定です。
 【市道等維持管理事業】
 Q:今年度の実行計画は。
 A:修繕の実施は、小規模は業者へ依頼し、大規模は3年度より緊急自然災害対策事業債を活用しています。

各分野において次の質疑を行い、提言の反映状況を確認しました。

①提言内容の事業への反映状況 ②予算検討時点での提言書の検討内容 ③事業計画時の市民参加

歳出 若者定住について

総務教育分野

【地域学校協働活動推進事業】
 ポイント 若者による課題掘り起こしの取り組み
 今まで若者定住を中心に取り組んできましたが、全庁体制による若者定住支援について新たに学びプランを策定する予定です。また、さまざまな場面で市民の皆さんに参加していただき、学校の応援団として地域の宝である子どもたちを、地域でいかに応援していくかという点で議論しています。

【デジタル発信推進事業】
 ポイント 事業の企画・立案・展開・発信の部局横断的取り組み
 新たな窓口(若者魅力発信室)ができたことを庁内に広く知らせ、さまざまな取り組みが相談できるよう庁内に向けて発信していきます。

【小中学校復興教育支援事業】
 ポイント 若者による課題掘り起こしの取り組み
 震災津波による被害や経験を通し郷土への思いを風化させないために進めています。今後も地域の方々の意見をいただきながら復興教育を進めていくことで、ふるさと愛や滝沢への誇り・郷土愛が醸成されるようになります。

【地域自治活動事業】
 ポイント 多忙な若者が地域活動に参加しやすい環境づくり
 地域の自治活動は世代を問わずすべての方々に参加する活動ですが、これからの自治会活動の在り方として、さまざまな生活スタイルの方々々が活動しやすい自治会をめざして、子育て世代との接点づくりや関わりを持てる機会づくりなどに取り組みます。

環境厚生分野

【放課後児童健全育成事業】
 ポイント 放課後児童クラブの体制強化
 各団体からの意見を伺いながら、地域間の格差を把握するとともに、是正をめざす検討も行いました。
 【保育対策総合支援事業】
 ポイント 保育士に対する各種支援
 保育士就労のための具体的な支援策も含め、関係者から意向を伺い検討しました。
 ポイント 保育士をめざす学生に対する支援
 奨学金返済に対する助成について必要性も認識しており、今後も引き続き検討します。4年度にも実施した学生対象のパスツアーを予定しています。

【障がい児保育巡回指導事業】
 ポイント 保育士に対する各種支援
 他市町と事業の比較はしていませんが、スキルアップへの対応として巡回指導だけでなく、情報交換や研修の場を設け、効果的に実施しています。関係者へアンケート調査も行い検討しました。
 【子育てのための施設等利用給付事業(保育)】
 ポイント 保育園の利用者への対応
 日常的に利用者からの意見を参考にしながら施設ごとに保育園の利用のしやすさを検討しました。
 【母子・父子自立支援事業】
 ポイント 保育園の利用者への対応
 施設利用のしやすさを意識し検討しました。市民参加において不足している部分は制度の周知を図りながら意見を伺います。

産業建設分野

【農業担い手育成対策事業】
 ポイント 若手農業者が定着できる農業政策の検討
 新規農業者育成対策として若者の参画をめざしています。
 認定新規就農者の設置や全国農業青年交換大会への派遣など各種の支援策を講じています。
 農業経営の将来などの懇談会を実施し、中学生に農業体験や農業を職業と捉えた座学を開催しています。
 【企業誘致事業】
 ポイント 若手県立大学周辺以外の場所の企業誘致の検討
 滝沢中央スマートIC周辺を考え、交通量、住環境など諸課題を整理し、提

言内容を反映させ取り組みます。テレワーク、地方拠点化、分散化は、チャンスと捉え取り組みます。
 首都圏企業を積極的に訪問し、市に誘致した企業の情報、若者との情報交換を大切にしています。
 【公園維持管理事業】
 ポイント 計画的な維持管理の実施
 公園の長寿命化計画を策定し、遊具の改修・更新は膨大な数のため、予算、優先順位などを考慮し進めていきます。
 公園の住環境向上に向け、市民、自治会と協議を進めます。今般の社会情勢の変化、人口流動を考慮し、公園の適正な配置などを実施します。

総合的質疑

総合的質疑は、各分野各事業にまたがった質疑です。

出前講座のメニューにこれらの自治会のあり方を追加しています。

学校の給食費の値上げについての再検討は、総合教育会議にて食料費の値上げに伴う激変緩和措置として、値上げ分の半額は市で負担することで承認していただきました。

学校給食費の値上げに併せて、他自治会の好事例などを情報共有していきます。

若者定住

若者の活躍の場づくりにおいて、若者との連携や地域の交流につながる事業の具体的内容は、

子育て支援と子育て支援のバランスは、

医師確保のため、若手医科大学とも関係強化が必須では。

登山料は登山口が明確ではないことや県および関係市町の動きが見られないので検討していません。

子育て

子育て支援と子育て支援のバランスは、

不足する診療科クリニック確保のため、中心拠点への開院の支援は、

中心拠点へは全体への補助を行い、個別への補助は考えていません。

適切な交通サービス水準を確保するため、さまざまな観点から全市を検討対象とすべきでは。

都市計画

市街化区域に占める商業の用途は10%となり、近隣市町と比較しても低い割合です。若手県立大学周辺地域の拡張や、滝沢中央スマートIC周辺の開発も検討します。

盛岡環状線の滞留具合、盛岡西回りバイパス北バイパスの線形が大きな課題であり、国・県と認識を共有しながら協議をしています。

滝沢中央スマートIC周辺の開発は、

地域間格差も見受けられ、充足度も勘案しながら検討します。

医療体制

医師確保のため、若手医科大学とも関係強化が必須では。

不足する診療科クリニック確保のため、中心拠点への開院の支援は、

中心拠点へは全体への補助を行い、個別への補助は考えていません。

登山料は登山口が明確ではないことや県および関係市町の動きが見られないので検討していません。

交通問題

適切な交通サービス水準を確保するため、さまざまな観点から全市を検討対象とすべきでは。

充足度も勘案しながら検討します。

地域間格差も見受けられ、充足度も勘案しながら検討します。

登山料は登山口が明確ではないことや県および関係市町の動きが見られないので検討していません。

観光政策

各地域の特色を掘り起こし市内の観光に対する誘客につなげては、

地域別計画にうたわれている地域の宝を磨き上げていくことと同様に、市の補助事業の活用を勧めます。

登山料は登山口が明確ではないことや県および関係市町の動きが見られないので検討していません。

登山料は登山口が明確ではないことや県および関係市町の動きが見られないので検討していません。

観光政策

各地域の特色を掘り起こし市内の観光に対する誘客につなげては、

地域別計画にうたわれている地域の宝を磨き上げていくことと同様に、市の補助事業の活用を勧めます。

登山料は登山口が明確ではないことや県および関係市町の動きが見られないので検討していません。

登山料は登山口が明確ではないことや県および関係市町の動きが見られないので検討していません。

令和5年3月会議(2月22日・3月22日) 議案32件・諮問3件・同意2件・発議1件を審議可決

★可決議案

※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

Table with 3 columns: 案件名, 概要, 補正予算(第11号)《主な事業を抽出》, 補正予算(第12号)《主な事業を抽出》, 補正予算(第1号)《主な事業を抽出》. Rows include budget items like '5年度一般会計予算' and '4年度一般会計補正予算'.

★否決議案

Table with 3 columns: 発議第2号, 5年度一般会計予算に対する附帯決議, 学校給食費値上げ分の全額補助

★上記の内、賛否が分かれた議案

Table with 22 columns (1-20) and 3 columns (結果, 賛成票数, 反対票数). Rows include '議案第1号 5年度一般会計予算' and '議案第2号 5年度国民健康保険特別会計予算'.

★人事

Table with 4 columns: 諮問/同意第X号, 人権擁護委員/固定資産評価審査委員会委員/教育委員会教育長, 大峠弘司氏/吉田香菜子氏/山本美喜子氏, 適任/同意

ワールドカフェで意見交換



3/6~3/9の質疑を終え、議会アドバイザーである佐藤淳氏の協力のもと以下の項目について、ワールドカフェ(※)による意見交換を行いました。

- ①予算審査の振り返り
②執行機関へ言いたいこと
③若者定住の予算執行にあたって注意してほしいこと



用語解説

※ワールドカフェ

「カフェ」のような雰囲気の中で、シャッフルしながら少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、参加者全員の意見や知識を集めることができる対話手法の1つ。



Q. 執行機関へ言いたいこと

- 若者が働きたいと思えるような魅力的な企業を育ててほしい。
●言葉だけで終わることなく若者定住を意識して目標に向かって事業を進め、目標値をしっかりと設定する。
●若者にいかに「残ってもらおうか」ということを真剣に考えてほしい。
●単年度では厳しいかもしれないが、中長期スパンで確実に進むよう提言を実行してほしい。
●提言書の中身の理解を末端まで徹底を。
●空き家を活用し若者がいつでも引越し入居できる状態を創出すること、もっと積極的に「空き家バンク」登録を。
●説明と実行に違いがないように。 など

Q. 予算執行にあたって注意してほしいこと

- 質疑した内容で不足と思った内容、検討すると答弁した内容は、補正予算でも対応してほしい。
●複数年度を見据えた計画的な執行と予算を確保してほしい。
●事業の執行予算に無駄がないように。
●地域・職種等による格差を生じさせない取り組みをしてほしい。
●いつまでに達成させるのかわかる事業(若者定住について)は、そのスケジュールなどが伝わると、より審査しやすいので事前説明を大事にしてほしい。
●当初予算で出された質問を考慮し、補正も視野に入れて、より住民のためのものにしてほしい。 など

委員間で自由討議を実施

若者定住に関する提言書の分野ごとの審査後、各専門委員会では5年度事業に提言内容が十分反映されているか検討し、全体で自由討議を行いました。

総務教育分野

地域づくり関連事業への反映度が低いのでは。

各委員より

- 地域づくり活動は、若者子育て世代を取り込んで活動するのに最適であり、自治会とも横の連携を取っていくことが必要と考える。
●提言を受けて取り組んでほしかった。
●若者が活躍できる新たな取り組みが必要である。 など

環境厚生分野

以下の点について改善点、更なる検討が必要では。

- ①事業の市民抽出方法 ②対象市民の漏れを回避すること ③行政DXの対応

各委員より

- 補助のある事業でも対応が遅い。DXにも速やかに対応すべきである。
●窓口以外の要望にもSNSなどの媒体を活用し要望に応えていくべきでは。
●待ちの姿勢ではなく攻めの姿勢で情報を提供するべきでは。 など

産業建設分野

- ①空き家対策、公園の整備、都市計画においてほとんど反映されていない。
②遊具の使えないものはロープで囲うだけ、年間数基しか修理されていない。

各委員より

- 若者定住のための空き家のマッチングはぜひ進めるべきである。
●遊具点検の基準をもう少し柔軟性のあるものにしていくべきである。
●遊具の撤去はまとめて入札を行えば効率よく実施でき経費も抑えられる。
●空き家は早く撤去してほしいところがあるが全く手が付けられていない。 など



附帯決議(※)を提出

予算審査の中で課題となった施策について、執行機関が若者定住に関する事業間の連携・調整を十分に図り、事業がさらに円滑に実施されるよう委員会として附帯決議を提出しました。内容は次のとおりです。

総務教育分野

地域づくりに関して職員による助言又は協働による支援。部局を超えた横断的な協力。

環境厚生分野

申請漏れを回避するため積極的かつ能動的な姿勢で周知。行政手続きの円滑化に向けて行政DXを意識して対応。個人情報保護に関する取り組みの徹底。

産業建設分野

公園の遊具について使用できないものは遅滞なく撤去する方策を検討。空き家の利活用方法や若者定住につながる情報提供の更なる多様な手段の検討。

用語解説

※附帯決議

予算執行にあたっての留意事項を示したものを。





滝政会 角掛 邦彦 議員

子ども医療費等の子育て支援方針について
地域づくりの課題解決のための推進策について



滝沢市民クラブ 齋藤 明 議員

若者が活躍できる環境づくりについて
中心拠点商業地区の開発について



一新会 遠藤 秀鬼 議員

アフターコロナについて
子育て環境の充実、支援の具体策について



5年度の施政方針は、公約に掲げた「子ども医療費の削減」...

地域別計画での検証
自主防災組織との連携
ICT産業集積調

子ども医療費給付の拡充について
盛岡赤十字病院誘致について



新志会 山谷 仁 議員

子ども医療費給付の拡充について
盛岡赤十字病院誘致について



子ども医療費給付の拡充について
盛岡赤十字病院誘致について
地域づくりの課題解決のための推進策について

若者を中心とした市民が活躍できる環境づくり
中心拠点商業地区の開発

子育て環境の充実と
子育て支援の具体策

子ども医療費給付の拡充について
盛岡赤十字病院誘致について



日本共産党 仲田 孝行 議員

盛岡赤十字病院誘致のメリット
滝沢総合公園の修景施設の改修について



子ども医療費給付の拡充について
盛岡赤十字病院誘致について
地域づくりの課題解決のための推進策について



一新会 遠藤 秀鬼 議員

アフターコロナについて
子育て環境の充実、支援の具体策について

子ども医療費給付の拡充について
盛岡赤十字病院誘致について



公明党 相原 孝彦 議員

5年度の予算編成について
避難所へのAEDの設置について



子ども医療費給付の拡充について
盛岡赤十字病院誘致について
地域づくりの課題解決のための推進策について

会派代表質問 《3月会議》



子ども医療費給付の拡充について
盛岡赤十字病院誘致について
地域づくりの課題解決のための推進策について

★討論

議案第1号 5年度一般会計予算

Table with 2 columns: 【反対】仲田 孝行 議員 (日本共産党) and 【賛成】相原 孝彦 議員 (公明党). Contains discussion text regarding the 5th fiscal year general budget.

発議第2号 5年度一般会計予算に対する附帯決議

Table with 2 columns: 【反対】奥津 一俊 議員 and 【賛成】川口 清之 議員 (日本共産党). Contains discussion text regarding resolutions for the 5th fiscal year budget.

議案第2号 5年度国民健康保険特別会計予算

Table with 2 columns: 【反対】仲田 孝行 議員 (日本共産党) and 【賛成】奥津 一俊 議員. Contains discussion text regarding the 5th fiscal year special budget for National Health Insurance.

議案第4号 5年度介護保険特別会計予算

Table with 2 columns: 【反対】川口 清之 議員 (日本共産党) and 【賛成】小田島 清美 議員 (公明党). Contains discussion text regarding the 5th fiscal year special budget for Nursing Insurance.

かっこうのさえずり No.6 市民のみなさんの声をシリーズでお届けします。 岩手の木材を守る 小笠原 清貴さん ◎私が最も伝えたいこと (1)林業の仕事 (2)これからの林業、滝沢市に望むこと

議会フォーラムを開催 ~市民と振り返る議会評価~ 日時:5月28日(日)13時~16時15分 場所:滝沢ふるさと交流館 内容:議会報告、基調講演、ワールドカフェ 5~8月の予定 7月4日(火) 議会運営委員会・全員協議会 7月7日(金) 7月会議・全員協議会 7月31日(月) 全員協議会 8月7日(月) 8月会議 8月8日(火) 議会運営委員会・全員協議会 8月18日(金) 予算決算常任委員会 8月22日(火) 予算決算常任委員会 8月25日(金) 予算決算常任委員会 8月28日(月) 議会運営委員会・全員協議会 8月29日(火) 予算決算常任委員会 議会におでんせ! 傍聴者数 3月会議...33名 滝沢市議会 検索